

令和3年度

ESD・

SDGs

出前授業





認定NPO法人AMDA社会開発機構

講座テーマ と概要	世界の格差と多様性からSDGsを学ぼう －「誰一人取り残さない（No one will be left behind）」 世界の実現に向けて今、私たちが知るべきことやるべきこと－ ・遊びや学びを通じて、持続可能な社会づくりの基礎となる、異文化理解、多文化共生、および世界の多様性を知る機会を提供します。 ・SDGsの目標と自分の生活とのつながりを知ること、目標実現に向けた具体的な行動を起こすきっかけを作ります。 ・団体が行っている世界各地での活動を紹介し、開発途上国の現状や課題、具体的な取り組みを通じ、SDGsを学ぶ機会を提供します。 ・貧困の中の暮らしがどのようなものか、教科書や遊び道具、生活用品、現地の写真などを展示し、目で見て、手で触れて、世界の貧困に目を向けるきっかけを作ります。
目標	1. 貧困をなくそう 2. 飢餓をゼロに 3. すべての人に健康と福祉を 4. 質の高い教育をみんなに 5. ジェンダー平等を実現しよう 6. 安全な水とトイレを世界中に 10. 人や国の不平等をなくそう 11. 住み続けられるまちづくりを 15. 陸の豊かさも守ろう 16. 平和と公正をすべての人に 17. パートナーシップで目標を達成しよう
主な対象/ 授業コマ数	小学生(5年生以上)・中学生・高校生 45分～90分。授業時間は依頼内容に応じて調整します。
備考	岡山市内





認定NPO法人ハート・オブ・ゴールド

講座テーマ と概要	「知ろう、学ぼう、行動しよう」 ～小さなことから始めて、海の向こうに友達をつくろう～ 当法人スタッフや関係者が、当団体の国際協力の活動を紹介して、途上国を理解してもらい、何か自分たちでできる支援活動（募金、物資など）を実践し、支援とは何かを考える一助としてもらう。相手の立場に立つ事や継続する大切さ、みんなと協力する楽しさなどを知る。また、自分たち自身のことを理解する発見ともなり、身近なところから社会を変えていく喜びを経験してもらうこと等を目的に実施します。
目標	1.貧困をなくそう 3.すべての人に健康と福祉を 4.質の高い教育をみんなに 10.人や国の不平等をなくそう 17.パートナーシップで目標を達成しよう
主な対象／ 授業コマ数	小学生(4年生以上)・中学生・高校生 各1～2コマ、午後からの授業を希望します。
備考	岡山市内・近郊地域（事務所から車で1時間程度） オンラインで、現地のスタッフから話を聞いたり、子ども達と交流などができます。





NPO法人岡山県マンション 管理組合連合会

講座テーマ と概要	マンションとコミュニティ ～社会の縮図としてのマンション～ 分譲マンションは居住形態の一つですが、共同住宅であり、共同生活の場です。 そのため住民のコミュニティが分譲マンションの維持管理や住民の暮らしに大きく影を落としています。 本講座では、受講者にマンションに住む心構えを伝え、（マンションに関する知識によって）マンションのルールを理解し、マンションでの快適な生活を実践する人材を育成することを目指しています。
目標	11. 住み続けられるまちづくり
主な対象／ 授業コマ数	小学生・中学生・高校生 各1コマ
備考	岡山市内、倉敷市内





みずしま財団

公益財団法人

水島地域環境再生財団

講座テーマ と概要

過去・現在・未来をつなぎ、住みたいまちづくりを実現する ～大気汚染を中心とした水島の公害から学ぶこと～

大気汚染を中心とした水島の公害を知り、なぜ発生したか？解決に向けてどのように行動したか？を学びます。環境再生のまちづくりを協働で進める現状を知り、未来をつくる行動を学びます。

【公害から学ぶ】

水島の公害解決に向けて、研究者・医師・弁護士・行政・企業の立場の人がどのような行動をしたのかお話しします。

【環境再生のまちづくり】

呼吸器疾患の患者のQOL向上予防と早期発見、瀬戸内海的环境再生、プラスチックごみ問題、コンビナートと共存するまち、多様な主体と協働ですすめるまちづくりなど、環境再生・まちづくりを協働で取り組む現在の事例から課題を発見し、解決していくための方法や主体的に動く力を学びます。

目標

- | | |
|------------------------|------------------|
| 3. すべての人に健康と福祉を | 4. 質の高い教育をみんなに |
| 11. 住み続けられるまちづくりを | 12. つくる責任 つかう責任 |
| 13. 気候変動に具体的な対策を | 14. 海の豊かさを守ろう |
| 15. 陸の豊かさを守ろう | 16. 平和と公正をすべての人に |
| 17. パートナースhipで目標を達成しよう | |

主な対象／ 授業コマ数

中学生・高校生
50分×1コマから実施。授業時間は依頼内容に応じて調整します。

備考

岡山県内、依頼内容により担当者は調整します。





HIT-LAB (ヒット・ラボ)

講座テーマ と概要

- ①2030SDGsカードゲーム（子供版）
- ②「このTシャツはどこから来たの」
- ③朝日新聞ワークショップ
- ④はらぺこゾウのうんち（絵本）を使用したワークショップ
- ⑤食品ロスをなくすには？
- ⑥「新貿易ゲームで楽しみながら、国際社会を学ぼう」！

体感的なワークショップと「内省から行動へ促す（ORID）」を使用した気づきの振り返りを活用した幅広いメニューが強みです。

※上記の講座の内容に関しては、ホームページをご覧ください。

公式サイト「Transforming our world」 <https://www.hit-lab.org/>

目標

4. 質の高い教育をみんなに 9. 産業と技術革新の基盤をつくろう
12. つくる責任 つかう責任 15. 陸の豊かさも守ろう
16. 平和と公正をすべての人に 17. パートナリシップで目標を達成しよう

主な対象／ 授業コマ数

小学生：1～4年生…45分×1コマ 5～6年生…45分×2コマ
中学生・高校生：50分×2コマ

備考

岡山県内





藤クリーン 株式会社

講座テーマ と概要

産業廃棄物リサイクルセンターの体験学習でリサイクルを学ぶ

- ①普段あまり目にすることのない産業廃棄物のリサイクル施設において、建設工事等から発生する廃棄物のリサイクルを見学することにより、リサイクル及び資源の大切さに気付き、考え、リサイクル品が身近な道路工事の材料になること等を通して自分事としてとらえられるようにするなどの行動の変容に結び付ける。
- ②産業廃棄物をリサイクルしたものを利用したコンケンガーデンを見たり歩いたりすることや古畳をリサイクルした資材を活用したこけ玉作りを楽しむことによりリサイクルの有効性について実感し、学びを深める。
- ③コンケンガーデンにおいて生き物や植物が生き生きと暮らしていることを観察することにより生物多様性や自然を大切にする気持ちを育む。

目標

4. 質の高い教育をみんなに
8. 働きがいも経済成長も
11. 住み続けられるまちづくりを
12. つくる責任 つかう責任
13. 気候変動に具体的な対策を
15. 陸の豊かさを守ろう
17. パートナリシップで目標を達成しよう

主な対象／ 授業コマ数

小学生（45分×2コマ）
中学生・高校生（50分×2コマ）

備考

当社リサイクルセンターで行いますので現地にお越しください。
リサイクルセンターでは、安全上1グループ20人を目処とします。
出前講座をご希望の場合は、相談させていただきます。





長野紘貴

d4 ファシリテーター／ウェブデザイナー
国立吉備青少年自然の家の外部講師（カッター活動）
一般社団法人Beyond SDGs Japan 『SDGsビジネス マスター』 認定

講座テーマ と概要

- ①『SDGsの仕事ずかん - 未来編 -』
SDGsに沿った「未来の仕事」を紹介します。
- ②『SDGsの仕事ずかん - ふるさと編 -』
SDGsに沿った「ふるさとの仕事」を紹介します。
- ③『SDGs入門 - テクノロジー編 -』
SDGsの基礎と技術革新について、詳しく紹介します。

本講座では、SDGsに沿って世界にはどんな問題があるのか、AIなどのテクノロジーによって私たちの生活や仕事はどう変わるのかを紹介します。また、ワークショップを通して、子どもたちが未来の仕事を考え、想像します。

目標

8. 働きがいも経済成長も
 9. 産業と技術革新の基盤をつくろう
- その他、ご要望に応じて内容を検討します。

主な対象／ 授業コマ数

小学生（4年生以上～）・中学生・高校生
1コマから。

備考

岡山県内





中平徹也

環境カウンセラー、環境教育インストラクター、3R推進マイスター、
うちエコ診断員、岡山県温暖化防止活動推進委員

講座テーマ と概要

- ①「脱炭素社会の実現に向けた環境学習」
- ②「持続可能な社会に向けて私たちに出来ること」
- ③「食品ロスの削減に向けた学習」
- ④その他、エコに関する講座なら何でも引き受けます

本講座では、受講者に正しい情報を伝え、本当のことは何なのかを理解し、エコな活動を実践する人材を育成することを目指しています。

例えば、

- ①「脱炭素社会の実現に向けた環境学習」から、温暖化について理解し、私たちができること
- ②「持続可能な社会に向けて私たちに出来ること」未来を見つめる
- ③「食品ロスの削減に向けた学習」私たちの生活を考える、もったいないの精神を持てるように
などを考えます。

目標

7. エネルギーをみんなに そしてクリーンに
11. 住み続けられるまちづくりを
12. つくる責任 つかう責任
13. 気候変動に具体的な対策を

主な対象/ 授業コマ数

小学生・中学生・高校生 各60～90分程度
大学生・社会人・公民館講座なども可

備考

岡山市内・倉敷市内・岡山県全般





正宗幸子

with FASHION co. 代表

ファッションコンサルタント、倉敷芸術科学大学 特担任教授

一般社団法人カラーコーディネーター協会 認定講師

講座テーマ と概要

- ①「ファッションの歴史」から、今後のファッションに活用した自己実現の方法
- ②「ファッションデザイン」REデザイン、アップサイクルなど
- ③「カラーの魅力」パーソナルカラー、ユニバーサルカラーなど
- ④岡山県の代表的なファッション産業の「デニム」の今と今後など

ファッションを通じた教育を行うことで、その質を高めると共に作る・使う責任についての理解を深め、SDGsを実践する人材を育成することを目指しています。

例えば、①岡山のファッションの歴史を学び、各自の視点でイラストで表現、②不要になったアイテムや生産時の残布を活用し、新しいデザインを提案、③衣食住のカラーの魅力を知り、無駄のない自分らしい生活の提案、④デニムに的を絞り、デザイン。SNSを活用したビジネスモデルの立案、などを行います。

目標

4. 質の高い教育をみんなに
12. つくる責任 つかう責任

主な対象/ 授業コマ数

小学生・中学生・高校生
対象にあわせて提案します。各2コマ希望。

備考

岡山市内、倉敷市内



岡山のSDGs - 4つの未来都市の取組 -

「SDGs未来都市」とは、SDGsの理念に沿った基本的・総合的取組を推進しようとする都市・地域の中から、特に、経済・社会・環境の三側面における新しい価値創出を通して、持続可能な開発を実現するポテンシャルが高い都市・地域として選定されるものです。県内で選定された4自治体は、それぞれにSDGs未来都市の選定に向け提案書を作成し、あわせて事業を実施するための計画書を作成し、実行しています。

岡 山 市 2018年～

誰もが健康で学び合い、生涯活躍するまちおかやまの推進

事業概要：

岡山市の特徴である豊富な医療資源や健康ポイント、介護総合特区などの実績を背景とし、AIによる健康の見える化やこれまでのESD活動をいかした健康教育の推進など次世代の健康づくりの推進

岡山市 SDGs 未来都市計画

<https://www.city.okayama.jp/kurashi/cmsfiles/contents/0000005/5526/1.pdf>

倉 敷 市 2020年～

多様な人材が活躍し、自然と共存する “持続可能な流域暮らし”の創造 ～高梁川流域圏の発展は倉敷市の発展～

事業概要：人口減少社会においても持続可能な圏域とするため、経済、社会、環境など幅広い分野で都市間連携の取組を更に強化していくとともに、全分野共通の課題である“地域で活躍する人づくり”と高梁川の豊かな自然環境を未来につなぎ、荒ぶる自然災害にも対応する“自然との共存”の実現を図る統合的取組を行う。

倉敷市 SDGs 未来都市計画

https://www.city.kurashiki.okayama.jp/secure/133599/kurashikicity_sdgsplan.pdf

真 庭 市 2018年～

「SDGs未来杜市真庭」わたしがわたしらしく生きるまち いつまでも素敵な暮らしがあるために、「真庭ライフスタイル(多彩な真庭の豊かな生活)」の実現

事業概要：中山間地域における地方分散型のモデル地域を目指し、人口減少の抑制と年齢構成の偏在の解消に向け、既に効果が発現している地域エネルギー100%に向けた取組を強化。地域資源を活用したCLT等の木材需要拡大、バイオ液肥を活用した農業推進、独自の観光事業の促進など循環型の「回る経済」を確立する。

真庭市 SDGs 未来都市計画

<https://www.city.maniwa.lg.jp/uploaded/attachment/1091.pdf>

西 栗 倉 村 2019年～

森林ファンドの活用で創出する SDG s 未来村

事業概要：

「生きるを楽しむ」をキャッチコピーに、ひとり一人の人生にフォーカスした取組を広げていくこととして様々な地域に暮らす人達が、それぞれの役割を担い、楽しみながら暮らすことができる「百年の森林に囲まれた上質な田舎」を実現するため、第1次産業の林業を主軸に地域再生への道を歩み出す。

西栗倉村 S D G s 未来都市計画

<http://www.vill.nishiwakura.okayama.jp/wp/wp-content/uploads/2019/09/c674e8eb955336df2b011b2c2e2f7889.pdf>

SDGsネットワークおかやま

〒700-0822 岡山市北区表町一丁目4-63上之町ビル3階

NPO法人岡山NPOセンター内

T E L : 086-224-0995

Email : sdgs.okayama@gmail.com

